

Q6 自由記述【森林組合に望むこと】

- 1 6・ 県立農林大学校（森林コース）の学生に、現場実習として所有山林の下草刈りなどの委託を森林組合から依頼してほしい。
- 1 8・ 相続で引き継いだだけなのであまり必要ない。
- 2 8・ 古い共有林なので登記名義人と現在管理している。権利者が違うので、現状はあまり変えられないでいるところで困っている。
- 3 1・ 森林組合で管理してほしい。
- 4 0・ 所有山林の位置がわかる案内図が発行してもらえらる。
- 5 3・ 間伐材等多少の収入に期待がある。
- 9 5・ 林道から入り隣の所有者の山林との道幅が狭いため軽トラックでも入りにくい山林に入るのも大変だ。
- 1 0 8・ 奥深いところにあるため、今後子供に譲るのは気が引けるので、私の代で整理したいと思う。
- 1 0 9・ 伐採の要望がたびたびあり、対応が面倒。
- 1 1 6・ 組合員所有山林の整備・管理と伐採丸太の販売仲介と相談を望む。
- 1 2 5・ 山林管理経験のない山林所有者への情報提供。研修会、個別相談会の実施。相続に対しての山林の状態の評価、何をすべきなのか等がわからない。
- 1 6 2・ どうしてよいかわからない。
- 1 7 5・ 購入してくれる人を紹介してほしい。
- 1 8 5・ スギ、ヒノキに拘らず自然林に戻すこと。
- 2 2 3・ ○○○に 44,732m² の 山林を相続することになったが ただ保有しているのみで管理もできず申し訳なく思っている。 国なり市、町に寄贈する手 段はあるのか？
- 2 4 7・ ○○○に 6ha ほどまとまった山林を管理してきた。できれば計画的に販売し植林と下刈り等の管理をして欲しい。
- 2 6 8・ 木材の販売。
- 2 8 2・ 役員が 2 年で交代になるため、組合で整備、管理、指導をお願いしたい。
- 2 8 7・ 山菜採りの時期になると不審者が他人の土地に入り採取している。タバコのポイ捨て等で 火災が起きる のがとても心配。日本でも今後森林火災は増えてくると思われる。山林は今は父の名義だが、子に名義変更した場合、よからぬことを企む連中がいるので。
- 3 0 8・ 売買代金はいらないので、引き取ってもらえる人を紹介してほしい。
- 3 3 7・ 皆伐をするのに賛成はするが、その後の植林はどうするのか。
- 3 4 8・ 山の管理を自分でやりたいので、その方法など必要な技術を教えてほしい。

- 管理する人、木材の販売先を教えてください。
- 368・ 親が亡くなり自分の所有になったが、自分は自分の仕事をしているので山林を使って何かをすることにはならず、持っているだけで税金などがかかるだけで、ただ負担なのである。
 - 372・ 雑木林にして、散策できるような政策をとってほしい。
 - 373・ 管理ができないので、売れるものなら売りたい。
 - 396・ 祖父から引き継いだばかりで、何もわからない。森林組合で、どの家の山林か把握しておいてもらえると良い。
 - 399・ 木材の利用の促進。
 - 407・ 外材ではなく、少々高くついても国内から補給してほしい。これが一番環境に良いと考える。
 - 419・ 今ある木の利用や、薪の利用方法を考えたらよい。
 - 427・ youtubeなどを活用して、林業の立て直しに成功している国の事例を紹介する。
 - 431・ イベント会場（コンサートホール等、エンタメができる施設、宿泊その他の施設）を設ける。
 - 452・ だれでも参加しやすく、わかりやすい座談会や研修の場を望む。
 - 470・ 境界がわかるようにしてほしい。
 - 493・ 境界に目印を付けてほしい。
 - 520・ 土地代金はいらないので、組合の土地として引き取ってもらいたい。

Q8 自由記述【皆伐をしたくない理由】

- 18・ 山林があっても、何も役立たないので手放したい。
- 54・ 水源確保のため、森林が必要だと思う。
- 89・ 農地に隣り合わせの山林で、その枝などが伸びて作物ができない。年々耕作面積が減少している。
- 96・ 皆伐後の植林や管理をしてもらえるなら良い。
- 116・ 境界木、素性の良い木を残した方法での皆伐をするなら行いたい。
- 125・ 残念ながら、今後50年、100年後を見据えた山林管理の流れイメージがわからない。
- 145・ 竹の山になっている。
- 185・ 自然に雑木が増えてくる状態にしたい。
- 263・ 皆伐しても、その後の維持・管理方法がわからない。
- 369・ 県の母樹林に指定されており勝手に切れない。
- 431・ 皆伐するということは、環境破壊である。自然を大切にすべきである。
- 470・ 雑木山で皆伐が必要なのかわからない。

- 4 8 7・ 息子が二人いるが、山林にまでは手が回らないので、再生林はできないと言っている。
- 5 1 6・ 境界を明確にしてほしい。

Q9 自由記述【山林を所有する上で困っていること】

- 5・ 境界がわからないところが多い。管理費がない。
- 8・ 人手不足。
- 1 6・ 下草（ササや篠などツル性植物）がすぐに背丈ぐらまで伸びてしまい、刈払い機で刈るのも重労働で困る。
下草刈りに手が回らない。
道路沿いや山林内に、空き缶やペットボトル、コンビニ弁当などを捨てられる。
道路沿いにスギの枝や葉が散らばる。
落ちてくるスギの枝が、走っている車や歩いている人に当たるのではないかと不安。
- 1 8・ 場所もよくわからない。山林を持っていても得にならない。
子どもに相続しても、場所がわからなくなるので手放したい。
- 2 8・ 今は山林を知っている人がいないので 私が共有林の代表になってから、一度だけ境界の確認に出られる人と行った記憶があるだけで、存続は難しい状態です。
- 3 0・ 太陽光発電の勧誘が多い。
- 3 1・ 若い時のように山に行く気力がわかない。山に行くのがおっくうだ。
- 3 3・ 大きくなったスギがあるが、それをどのように伐り出して売ったらよいかわからない。
- 4 1・ 山林に行く道が荒れていて通行できない。
- 4 5・ 森林経営管理制度により、高崎市に15年間の管理委託をお願いしている。自分の間は問題ないと思う。その後のことはまだわからない状態だ。
- 4 7・ 伐採した杉を売りたいが、どこに相談していいのか分からない。
- 5 2・ 手入れができないので放任になっている。
- 5 4・ 山林の所在地がよくわからない。雑木が大きくなりすぎてキノコ木にならないと言われたが、雑木は放っておけば自然に再生するのかどうかもわからない。
- 5 5・ 作業道が作れないほど急傾斜。
- 5 6・ 神社林で氏子が共同管理しているが、年一回下草刈りなど整備している。先々今の管理の形で続けていくか、別の方法を考えていくか神社管理運営と共に氏子全員で検討する必要がある。
- 5 8・ 個人では山林の管理に限界がある。境界の把握もできていないのが現状だ。
- 5 9・ この先の管理の方法について指導が欲しい。

- 64・山林の整備をしたいが、技術も時間もなく整備できない状態である。
- 65・雑木林なのでほとんど管理していない状態で、藤のツル等で荒れており、今後の相続（子どもに）等考えると心配である。
- 66・スギ（70～80年生）の販売を希望するが、販売先がない。
- 72・子どもの頃行っただけなので、場所がはっきりわからない。
- 73・山林までの作業道のアクセスが良くない。
- 79・近所に住宅があり、倒木するのではないかと危険を感じている。何とかして全伐できないかと思っている。
- 82・所有者に連絡もなく、イノシシ捕獲用の罠を仕掛けた人がいて困っている。危険なため山林に入れず、下草刈りもできない状態である。
- 83・山林に行く道路が荒れて、現場までたどり着けない。
- 86・シイタケ原木を切りたいが、東北の原発事故で切れなくなり、太くなり困っている。
- 87・木が年々大きくなり、伐ることもできず困っている。
- 92・山の管理。
- 98・ナラ、クヌギが売れないこと。
- 104・相続問題。
- 108・山林の大体の場所がわかるが、細かい境界はわからないし、田んぼや畑と違って愛着もない。そんな山林を子どもに譲るのも気の毒に感じられる。できれば処分したいと思っているが、どうしたら良いのかわからない。
- 109・周囲の苦情への対応が面倒だ。
- 116・① 山林の手入れ（下草処理、間伐など）
② 伐採した時の搬出作業の作成
③ 段階的な間伐と、間伐材の処置（販売を含む）の指導及び組合への依頼方法。
- 117・一部の山林で自然に生えてきた木だが、枝が邪魔なので切ってほしいと言われている。費用やどこまで切るべきか困っている。
- 118・山に竹が入り、年々手入れができなくなる。
- 121・林道の整備を希望する。
- 124・病気になってしまい山に行けないので、現状がわからない。
- 125・所有している山林の評価、どう管理したらよいか、10年後、50年後の山のイメージがまったくわからない。できることがあれば、何とかしたいとは思っている。
- 127・道路に枝が出たり、日陰になったり、篠が茂ったりで苦情が入ることが多く、迷惑をかけている。とは言っても、自分でできないので業者を頼むと、経済的な負担が大きく困っている。男手がないとできない（所有者の母）。
- 131・技術も体力もなく、維持管理が難しい。

- 135・ 相続したが、境界がわからないところがある。
- 136・ 道路がなくなって入れない。北側斜面が崩壊し危険。
- 137・ 昔は管理をしてくれる人もいたが、今はいなくなってしまった。
登記上は確認できても、現地を把握できる人間が誰もいない状況なので困っている。
- 138・ 皆伐と間伐、どちらが良いのか、その後どのくらいの費用がかかるのか。
- 140・ 相続。
- 145・ 木が倒れ、被害を出さないか心配である。
- 146・ 一日も早く山林を手放したいが、手段がわからない。
- 147・ 山林の木が大きくなり、枝落としや伐採をしなければならない。
- 152・ 山林の境界をきちんと知りたい。
- 154・ 山林の場所が不明。
- 159・ 山林に行くまでの道が狭い。
- 160・ 今後の対処（管理・売却）がわからない。
- 162・ 負の遺産。
- 169・ 道の手入れ。
- 170・ 山林に入る道が、篠に覆われて通行できない。もう一方の道も、途中で崖崩れがあり通行不能になっている。スギ林に竹が生え困っていたが、道が塞がれて切りにも行けず困っている。
- 175・ 母から山林を譲り受けたが、私の代で売払いたいと思っている。山の代金はいくらかにもならないと思うが、現在の木の収穫の金額のみで良い。
- 176・ 立枯れの木がある。
- 181・ ヒノキを植林したが、残した雑木が大きくなり、植林したヒノキが日陰になり大きくなならない。枝打ちをしてもらいたい。
- 182・ 皆伐をして木を売却し利益を得たいと思っていたが、諸般の事情で利益が出ないことがわかった。
- 183・ 共同山林の仕組みがわからない。
- 194・ 山林のことは何も分からずにいるので、自分が亡くなってから、子どもたちの負担になってしまうのが心配。
- 196・ 木材の販売、管理ができない年齢になっている点。
- 200・ ナラとクヌギの雑木山の、下刈りができなくて困っている。
- 201・ 所有林の一部の下草刈りを、森林組合に依頼したい。
- 203・ 木が成長するにつれて、通行の妨げになってしまう。枯れ葉や枝が、田畑と水路の間に積もり塞いでしまう。
- 207・ 境界がわからないから、売るにも売れない。
- 209・ 所有山林へのアクセス道路が非常に荒れており、イノシシ等の生息地となっている。

る。下刈りなども近年できない。以前は、シイタケの原木も売っていたが、原発以降買い手がいない。

- 2 2 1・まずは現状把握をしなければならぬが、踏み出せていない。
- 2 2 2・倒木があると、周囲へ迷惑をかけることが心配だ。
- 2 2 3・所有しているだけで、今後のことを考えると管理もできず、近隣の所有者の方に迷惑がかかってしまわないか心配もある。
- 2 2 6・木の枝が伸びていて道をふさいでいる。「えらいもん」が来るときだけ、それを切る。
- 2 3 1・所有している山林の境界がわからないこと。
- 2 3 2・林道、作業道の管理。
- 2 3 4・はっきりとした境界が不明である。どのようにして山林を管理して行くか不安である。
- 2 3 5・保安林だから、何もできない。
- 2 3 6・今後どうするか、方針が定まらない。
- 2 4 1・自分では何もできないし、わからないので、どうしたものかと・・・。
- 2 4 3・今後の所有が困難なので、できれば処分を考えている。しかし、具体的な相談場所がない。
- 2 4 4・山林を所有しているが、場所もよく分からず、山林をどのようにすればよいかわからない。
- 2 4 5・子孫に相続させたくない。(苦勞を背負わせたくない。)
- 2 4 6・山林火災の跡地の植林で4 ha 程のケヤキを植えたが、下刈りで6割ほどが切られてしまった。その後、町農林事業課がケヤキを植えたが、下刈りができていないので、下刈りをしたいと思う。
- 2 4 7・管理ができない。
- 2 5 0・交通量の少ない道だが、スギの葉や枝が落下して、年に4回くらい清掃(下刈り)している。スギの木が倒れるか心配だ。業者を頼み、40本くらい伐ってもらい、枝打も何本かしてもらった、その道を小学生が何人か通学をしており、75歳なので、今後何年できるか心配だ。
- 2 5 3・山林の一部の境界がわからないところがあるので、境界がわかるように、立ち会ってほしい。
- 2 5 4・雑木山が全て竹林になってしまった。
- 2 5 5・木材の低価格、諸経費の高騰で、売却しても低収入。
- 2 6 2・山が道路に接していない。
- 2 6 3・現在、山林の場所もわからないし、どのように管理してよいか見当がつかない。
- 2 6 8・竹の侵入により木が枯れるので、竹の侵入防止方法。
- 2 6 9・山林の管理。

- 273・ 場所、境界が不明であり、何も維持管理ができていない。今後も維持管理できない。
- 277・ 竹林が増えて困っている。
- 279・ 所有している山林が多くあるため、今後の計画的な森林整備の実施に向けた予算の確保に苦慮している。(行政)
- 286・ 道路に面した山の伐採が困難。
- 287・ いずれ、子に名義変更するが、その際、火災を起こされるのではないかと、とても心配している。今は父名義で何とか防げているが、倉渕民は仕事だけではなく、プライベートでも一致団結していく必要があると思う。
- 289・ 境界や管理。
- 292・ 山林の状況がわからず、他の人の迷惑になっていないか心配だ。
- 294・ 所有山林の管理。
- 300・ 境界をはっきりさせて、次世代に渡したい。
- 301・ 道路の通行の障害になったり、倒木等で他人に迷惑をかけないが心配。
- 303・ 整備する時間がない。
- 306・ ①近年、自然災害が多く、山林所有者に損害賠償責任が問われないか心配。
②森林整備にお金をかけても回収できない。
- 308・ 相続する者がいない。
- 317・ 相続する子ども(男性)がいない。
- 319・ 境界がわからないこと。皆伐しても、補助金なしでは手入れができないこと。所有している山林の、実際の蓄積がどのくらいあるのかわからないこと。
- 320・ 山の手入れをしなければと思っているが、人手が不足放置状態だ。
- 328・ 雑草等の処理。
- 329・ 砂防堰堤設置の公共事業により、元々狭小な山林がさらに狭くなり、山林として活用の活用や価値がなくなっており、処分したいがどのようにして良いかわからない。
- 330・ この11月から数年の計画で、所有山林の中にユンボで道を作っている。駒寄川の橋に町内水道の取水口があり、壊してはいけないと林道バイパスより入っているが、途中の林道は狭くていっぱいだ、広くできないのか。
- 333・ 自分も分からないのに、子どもに相続させるのは心苦しい。
- 337・ 自作農の長男であったが、自宅を出て〇〇〇として東京を中心に関東で勤務した。定年時に自宅に戻ったが、農業の後継者がおらず、自分で管理出来ない農地山林を処分しつつある。特に、山林はどう処分していいのかわからず困っている。
- 338・ 管理ができない。
- 342・ 山に足を踏み入れたことがないので、原野になって荒れていると思う。自分で

は何もできない。夫も死亡して男手がないので、家の周りの整備にも苦勞している。

- 345・竹林になってきている！！
- 346・山林への道がない。
- 348・場所は森林組合に教えてもらったが、何もできず困っている。管理方法 収穫など、すべてのことを教えて欲しい。
- 350・山林の場所や境界も正確にわからないので、子どもに引き継ぐのではなく、手放したいと思う。
- 352・進入路がない。
- 354・買い手が見つからずソーラー会社にも見てもらったが、傾斜や電柱の関係で売れなかった。キャンプ場経営者等、山林を有効活用できる方がいれば紹介してもらいたい。
- 356・山林の状況が分からず管理できていない。
- 358・年齢（82歳）で何もできない。
- 363・道が悪い。
- 364・登記について。
- 368・持っているだけでも負担で、他の家に面している所、道路に面している所などは、木がどんどん大きくなり「伐ってください」と求められる。伐ってくれる人がいるときはお願いするが、そうでないときは困っている。
- 370・道路の雑木が大きくなり、通行できなくなったので整備してほしい。
- 371・知らないうちに道路に枝が出たり、枝が折れてしまったり、他人に迷惑をかけること。東電の電線にかかってしまうこと。
- 374・場所が分からない。
- 379・管理する金も時間もない。
- 380・相続した山林の現況等がまったくわからない。
- 381・山林の管理。
- 388・親の代の共有になっており、手をつけられない。
- 393・当組合（牧野組合）は、組合員、役員ともに高齢になっているので、脱会希望者が多くて困っている。
- 397・① 後継者がいないこと。
② 災害で人家などへ迷惑がかからないか。
③ 県所有地との境で、県の手入れが行われず、自家の立木等に迷惑がかかる（ツルや障害となる木）。
- 399・境界が不明な場所がある。土砂崩れが心配。
- 400・林道整備の要望に対して、役所が予算をつけてくれない。
- 402・山林の整備ができない。竹が増えて困る。

- 4 0 3 ・ 傾斜地があるので、作業道が傷みやすい。
- 4 0 5 ・ 東日本大震災後、シイタケの原木の伐採ができない。今後の山が心配。
- 4 0 6 ・ 畑に日陰を作り、営農に問題が出る。
- 4 0 7 ・ 組合費を支払って、山林の管理・整備をしてほしい。
- 4 0 8 ・ 隣の家から竹が侵入。
- 4 1 4 ・ 体調不良のため、自分で山に行くことも作業もできず困っている。
- 4 1 9 ・ 林道がないため、利用価値がない。
- 4 2 0 ・ すべてを手放したい。
- 4 2 3 ・ 伐期を迎えているが、処分できない。(価格等で)
- 4 2 5 ・ 木を伐っても売れない、また、売り先がよくわからない。
- 4 2 7 ・ 昭和 30 年に植林したスギ山に、ゴミが放置されたところがあるらしい。(高崎市との合併前の榛名町の時代に、母が役場に話しに行ったが、そのまま 22 年以上の年月が流れている。)
- 4 2 8 ・ 管理できない。
- 4 3 0 ・ 今後、後継者(子どもたち)の負担になるため、私の代でなんとかしたい。私も後継者で、山のことはまったくわからず、これから先が不安だ。)
- 4 3 1 ・ 所有している山林付近の所有者が、誰だか分からないので、一応確認をしたい。その上で話し合いをし、自分が希望している施設の運営に、協力を求めたい。
- 4 3 2 ・ 伐採し売る方法、新たな植林の方法を知りたい。どのくらいの値段で売れるのか、需要はあるのかも知りたい。どこに相談すればよいか？
- 4 3 3 ・ 後継者がいないため、山林の管理ができないことが、後々どうなっていくのか、山林が荒れていくことを心配している。
- 4 3 5 ・ 皆伐して再造林したいが、個人一人ではできない。
- 4 3 6 ・ 境界と、切実ではないが山林まで車で行けないこと。
- 4 4 1 ・ ①管理・整備に手が回らない。
②一部の山林が、土砂災害特別警戒区域となっているため、そこにある建物まで危険な場所と認識されること。
- 4 4 3 ・ 林道からさらに支線に入った道は、通る人がほとんどおらず、枯れ木が倒れたり、藤ツルや篠藪、そして土手が崩れて通ることができないという状況にある。あまりにも道が荒れ果てて、自分の山に行きたくても思うように行けないのが現状だ。
- 4 4 4 ・ 山林を相続したが、山林の整備には何から手をつけてよいのかわからない。また、軽トラや草刈り機は所有していないが、必需品だろうか？
- 4 4 5 ・ 隣地との境界が確定できていない部分がある。見に行くのも困難な場所について、管理をどうしていくか。獣害対策をどうするか。
- 4 4 7 ・ 今後、山林を管理できる後継者問題。

- 4 4 8 ・ 子どもが県外に定住したため 山林の売買の仲介を希望する。
- 4 5 0 ・ 部分林組合のため、組合としての自由がきかないこと。早めに処分したいが、採算がとれるかどうか心配である。
- 4 5 2 ・ 山林の状況や境界がわからないので、子どもに伝えられない。
- 4 5 3 ・ 山林の草刈り、手入れが困る。
- 4 5 4 ・ 相続の大変さ、固定資産税等の負担。
遠方に住んでいるため管理が難しい。
- 4 6 1 ・ 山の境界がわからない。
- 4 6 2 ・ 管理ができなくて、相続を望む者がいない。
- 4 6 3 ・ 雑木林だった山林が竹林となり、山の管理ができない。
- 4 6 5 ・ 20 数年前、父から母と妹と三人で相続したが、一度見に行ったものの、境界も何もかもわからず、このあたりの山ということしかからなかった。
代表者の母は 99 歳で、いずれ妹と二人で相続することになると思う。
- 4 6 6 ・ 山の境界が不明であること。山林の収穫などが不明。山林を管理整備するためのスキルがない。
- 4 6 7 ・ イノシシ、シカ対策。
- 4 6 9 ・ 倒木により、他人に危害を与えないようにするための、伐採等の管理費用がかかること。
- 4 7 0 ・ 木の伐採。
- 4 7 2 ・ 山の境界がわかりづらい。
- 4 7 3 ・ 間伐をしたいが、自費での実施は困難。
- 4 7 4 ・ 今後の管理維持を考えると、子どもたちも土地を離れ、山林の知識もなく心配。
- 4 7 7 ・ 山林の場所もわからず、手放したいと思っているが、後日、事務所を訪ね話を聞きたいと思っている。
- 4 7 9 ・ 後継者がいないこと。
- 4 8 3 ・ 現在、東京に住居を構えており、群馬には年数回程度しか帰省してないため、山林への管理まで手が回らない。
- 4 8 5 ・ 整備管理ができない（現在も将来的にも）。
- 4 8 6 ・ 管理できないこと。
- 4 8 7 ・ 管理が出来ないために、雑木や竹が伸び放題になっている。
- 4 8 8 ・ 小面積の山林が分散しているので、境界の把握に苦労している。
- 4 9 0 ・ 長年管理ができていないので困っている。
- 4 9 1 ・ 見に行きたいのだが、道もなく場所もよく分からないので行けない。
- 4 9 3 ・ まだ親の名義で、姉妹になかなか相談ができないので困っている。
- 4 9 4 ・ 相続したばかりなのでわからない。
- 4 9 6 ・ できれば売却したい。

- 499・ 森林組合に管理をしてもらいたいが、費用がかかるため管理できていない。
- 500・ 整備、管理ができない。
- 502・ 自分がいなくなると、子どもが困るので売却したい。
- 504・ これまで、スギ山は祖父がすべて管理していたので、私が後継者となっても名ばかりで、どのように対応対処すればよいのか、困惑しているのが実情だ。
- 507・ シカなどによる獣害。
- 508・ シカ等の獣害。イノシシによる作業道の破壊。
- 512・ ゴミ捨て場になっているので見てほしい。
- 513・ 場所がわからない所がある。伐採しても、出材に経費がかかるという話で、金を出してまでできない。
- 516・ 山を継ぐ人がいない。子どもは「山はいらない」と言う。
- 518・ 木が枯れて倒れて危険だ。
- 519・ 人を育てる。
- 520・ 公図を見ても、どの辺りなのか見当もつかない。これから先、相続の件でも大変になるので手放したい。
- 523・ 所有している場所が、わからない所がある。
- 524・ 残留放射能。
- 525・ 管理の方法。
- 528・ 管理ができない。
- 532・ 生産森林組合の組織変更の課題に取り組みたいが、コロナの問題で動けないで困っている。
- 533・ 一部把握していない、わからない筆がある。
- 534・ あまりにもスギが安価なため手が出せない。
- 535・ 40年以上前に行ったことがあるが、現況と場所もわからない。
- 536・ 親が苦労して植林や枝打ちした山林なので、簡単に手放せないが、現状では資産価値がなく手をかけても収入を生まない資産だ。子どもたちは興味もなく、将来境界を把握することすらできなくなるので、所有しない方が良いかと正直思う。国の政策などで、木材や山林の資産価値が見直されることを期待する。
- 538・ ○○○共有は53口の組合員の組織、うち14名は町外に転出、また岩氷内組合員も高齢化しつつあり、山からの配当もないため山に対する関心が低くなっている。
立木の売却は平成3年度以降ないため、役員に経験・知識がなく、立木の積算等ができない状況にある。
役員が短期間で交代している。
採石場跡地の件。
- 540・ 自ら管理することが難しい。

現地に行って、状況を把握する時間やタイミングもない。子どもたちも東京在住で、将来的には手放してもよいが、方法も見つからない。

- 5 4 1・ 年齢的に山林を見に行けないこと。
 - ・ 場所境界がわからない。手入れができない。
 - ・ 道に木が倒れると自分で片付けないといけないため、大変なのでいない。
 - ・ 竹などの雑木が繁り、荒れていて管理ができない。
 - ・ 現地に行けないのでよくわからない。
- 5 4 6 ① 高齢になり体力も減少し山に行くことが困難になった。
② 相続してくれる人がいても、山林に関心と管理する意思が望めるかどうか。
- 5 4 9・ 祖父、父が他界、母も認知症で、様々なことがわからない状態で困っている。
山はいらない。どのようにしたらよいのか。

Q10 自由記述【林業・森林組合に対する意見・要望】

- 3・ 森林については、多くの人にその機能と重要性を理解してもらいたい。我々のような立場の人間は、現在の社会ではまだ稀有な存在に甘んじている。多くの人の認識は、山林所有者であっても森林を、「お荷物」だと思っている人が大多数を占めていると思う。「お荷物」と感じるのは、当てにできない収益に対して、固定資産税、相続問題など他の人にはない負荷を感じているということだろう。さらに、不動産資産と捉えている所有者も少なくない。
確かに不動産資産には違いないが、公益性を考えると、たとえ森林法第5条の規制外の森林であっても、その土地だけを見て勝手に開発することは許されないことだ。ましてや、昨今の太陽光発電業者の誘いに乗ろうものなら、下流域の人たちにどれほどの被害が及ぶか計り知れない。このことが、一般社会の中で常識として浸透することを期待する。
喫緊の課題は、産業としての態を取り戻すことと、開発の被害を多くの人に知ってもらうこと。
- 1 6・ 県立農林大学校の森林コースの学生に、近隣の組合員の山林の下草刈りなどを、森林組合から委託することは可能か。伐採などの危険な作業でなければ、ある程度の作業は農林大学校の若い学生にでも可能だと思う。林業の現状を知るきっかけになると思う。
- 1 8・ 山林の売却について聞きたい。
- 2 2・ 林業が地域社会に貢献できるのであれば協力したい。
- 2 3・ 環境保全上必要であれば山林を提供するが、経費負担はしない。
- 3 1・ 森林組合で間伐・皆伐を含めた、全ての管理をしてほしい。
誰か欲しい人がいれば売ってもいい。組合で仲介してほしい。
- 5 2・ いつの日か林業に日の目が当たるよう、そんな時代が来ることを願っている。

- 58・ 皆さん考えているかと思うが、将来的には山林も売れたらいいと期待している。時代が変われば、山林に対する気持ちも薄れていくのではないかと思う。
- 59・ 5年前に皆伐を頼んだが、何の連絡もない。どういうことなのか？
- 62・ 山林所有者の後継者不足による、荒廃された状態が散見できる。組合の一層の指導をお願いしたい。
- 64・ 所有者に代わって、山林の整備をしてもらえるとありがたい。
- 65・ 森林の果たす役割は十分に理解しているが、林業としての経営は困難な状態であると思われ、国、県、森林組合が協力して、国土保全をお願いしたい。
- 68・ 今のままで充分だ。
- 72・ 森林組合に加入している意義を感じない。
- 79・ 倒木の危険のある山を全伐したいと思っている。国や自治体を通じて、最良の補助金を使い、森林整備を進めることを期待している。
できるようなら連絡をもらいたい。
- 83・ 何十年前か前までは枝打などをしていたが、山林の作業は金にならないし、場所も悪く材木も売れそうにないのでやめた。できれば、山林を全部処分したい。
- 86・ 山林まで道路は開いているが、荒れているため、軽トラで行けるようになれば手入れをしたい。
- 95・ 森林組合の職員たちはプロであり、できれば管理をお願いしたい。
- 104・ 相続問題への対応。
- 108・ 森林組合と聞くと、我々のようなものには敷居が高い。何と相談したら良いのか分からないので、もっと身近に感じるものとなってもらいたい。
- 116・ ① 地籍調査のように、山林の境界画定を実施してほしい。
② 組合員所有の山林と、隣接している所有者に変更がある場合の情報を与えてほしい
③ 森林組合と商工会で、組合員所有山林の木材を適正価格での販売ができ、その木材を使って大工が家を建てるような仕組みを構築してほしい。
- 117・ もっとアンケートをまめにとり、山林を活用する方を所有者と確認しながら進められれば良いと思う。また、森林を所有したくないという場所は、組合所有とし管理して行くのが良いのではないか。
外国人所有になる心配があると聞いている。国土を守る上でも大事なことはないか。
- 118・ 日本の森林は、今後、森林組合に管理してもらおうようになると思う。
- 125・ 組合として組合員の要望に応えることが大事であるが、SDGsの時代、地域と人類的課題へも挑戦してもらいたい。
小さいことだが
① 薪ストーブの普及と薪ストーブ仲間づくり支援

② 木材、薪、木製品の「地産地消」

③ 木と森、自然をテーマとした「協同組合間連携」

森や自然見学会、ワークショップ、木工品作りや薪作り体験会等々（沼田市では21世紀の森で、コープぐんまと連携した取組を進めている）

- 136・境界がわからない。隣接との境に杭を打ってほしい。
- 140・お金になればうれしいが……。
- 146・山林を一日も早く手放したいが、指導の上仲介をお願いしたい。
- 155・面積が少なく、所有しているとは言えないので、組合を脱退したい。
- 160・組合員への今後の対処法についてのアドバイス。具体的には、何年後に伐採した方が良いとの助言をお願いしたい。
- 163・家の近くの県外所有者の山林が荒れ放題で困る。
- 196・木材の販売をしたいが、後の管理ができる者がいないので困る。(国に返したい)
- 198・所有山林の状況がほしい。相続するのに資産価値はどのくらいあるのか。
少ない面積だが、管理してもらい感謝している。高齢のため山林を訪れることが苦痛になってきたので、組合で管理してほしい。
- 200・森林組合で、雑木の販路などの紹介をしてもらいたい。
- 203・こちらからの依頼を、いつも快く引き受けてもらい感謝している。
- 209・林道松山十二社線の道路状況等の現地を調査し、行政に道路保全を提案してもらいたい。
- 211・森林組合が、地域の森林の管理をしてくれることを期待している。(公的補助等を利用して)
- 213・無資源国の日本として、木材は重要な資源と信じる。木材の販売斡旋を望む。
- 220・森林組合が、具体的にどのような活動をしているかわからない。
父から譲られただけなので……。
- 223・意見等ではなく、相続にあたり大変お世話になった、感謝している。
- 226・父が亡くなり、何も聞いていないのでわからない。
ただ金を払っているだけかな？ このようなアンケートは初めてかな？
- 231・山林の有効活用を提案してほしい。
- 232・林道のパトロール。(整備を含む)
- 234・地域の山林を守るため、がんばってほしい。
- 245・相続土地国庫帰属制度が2023年4月からスタートする。山林も対象か？保安林は？
制度利用の相談にのってもらえればありがたい。
- 246・森林組合が下草刈りをしていた時は良かったが、ある会社の下草刈りが下手で、6割ぐらいの苗木が刈られ、その後下草刈りができていない。県や市に下草刈りを頼んだが、できていない状況だ。山林火災後の植栽地の管理をしたいと思

う。

- 247・ 組合員が出資して杉材の合板工場を作り、製品を販売したらよいのでは。最近では、火災に強い合板も作られるようになっているので、可能性はあると思うのだが。烏川流域では良いスギ材が充分あるので、事業は可能だと思う。
- 250・ 森林組合に作業を依頼したが、断られ業者を紹介された。組合員には、できるだけ森林組合の手で作業が実行できるようお願いしたい。
- 256・ 重さが鉄の 1/2、強度が鉄の 3 倍もある新しい木質素材が開発されている。今後、山林の需要が高まると思う。
- 263・ 山林を伐採し収益が上がり、その収益で植林、下刈り等の維持管理費用が賄えるのであれば、そして森林組合等に管理を委託できれば所有できると思う。
- 265・ 林業公社がなくなってから、そのままである。
- 268・ 木材の販売。
放射能による木材の状態を調査してほしい。
- 269・ 森林組合以外で山林の伐採をお願いしたい。業者等の紹介。
- 272・ 山林の状況がわからないので説明してほしい。
- 273・ 林業経営が難しい昨今、所有者としても維持管理できないことから、森林法等の改正により、森林組合が代行して維持管理、あるいは所有できるような制度設計が必要であると思う。
- 275・ 山ごとの現状を調べ、今後どうすべきかを指導してもらいたい。
- 276・ 最近病気がちなので、この際売れるスギなどは処分してしまいたい。その後は植林しても良いし……。協力をお願いできないか？
- 279・ 近年、緑の県民基金事業や森林環境譲与税を活用した事業など、森林整備の促進が求められている。それに対応するための、森林組合のさらなる発展を期待している。加えて、森林整備だけではなく森林資源を活用した新たな事業の実施にも取り組んでほしい。
- 280・ 最近、親が高齢でなくなり、相続財産の処分について相談を受ける機会が大変多くなった。その際、相続財産の分割において、農地と山林の相続人が決まらず、いつも苦労している。

特に山林については、相続人全員が、誰かこの山林をもらってくれる人はいないかと相談を受ける。どこにその山林があるかわからず、境界も分からず、誰も関心がないので、相続人全員が相続は嫌だと言って困る場面がしばしばある。

森林組合に相談することにより、山林経営を拡大したい人に上記の山林を無償で譲渡できるシステムを立ち上げることはできないか？

今日、全国の土地の相続登記が完了していない土地は、九州の面積と同等である。うち 70%が山林だ。

所有者にとって不要な山林を、森林組合で受け入れてもらい、その山林を次の所有者が活用できるような制度設計をしてもらえたら、素晴らしい山林整備事業になると思う。(土地家屋調査士)

- 282・ 毎年度の配当を期待する。
- 287・ スギは花粉症の原因になるので、ヒノキとか高いが増やせると良い。ほかの木で安くて丈夫な木はないのか？山林があることで、日本列島は守られているようなものだ。水蒸気が発生して、ダムにたくさんの水が蓄えられる。それがキーである。
- 293・ 日頃の山林の管理、感謝する。今後、寄贈するか否か迷っている。多分、次世代になると、さらに何もできなくなってくると思う。
組合員に対して山林の写真やビデオなど、現状のお知らせなどを有料で提供するサービスをしてはどうだろうか？ また、アウトドアやリモート業務の傾向にもなっているので、新しい森林の管理利用も検討してほしい。
- 294・ 山林売買の仲介。
- 299・ 少しでも自分の山を整備しようと思っているが、林業用機材等の貸し出しを、安価でもらいたい。毎年会費を払っているが、何のメリットもない感がある。
- 303・ 整備と管理をお願いしたい。
- 306・ 森林の荒廃を食い止める施策を打ち出し、林業の再生を図ってもらいたい。
- 319・ 計画的に収穫できるシステムができると良い。
経営管理制度に取り組んでもらえるとありがたい。
- 326・ 現状でよい。
- 329・ 山林の処分について、個別に相談や提案をしてもらえると助かる。
- 337・ 自分で管理すべき山林に対し、何の対応もしないで放置している現状に、大変申し訳なく思っている。可能であるならば公の組合などが対応して、一括管理してもらえればありがたいと考えている。
- 342・ 田畑も耕作放棄地が増え、道も藪になって通れなくなり、山林は荒れ放題で災害につながるのではないかと不安だ。昔は山が崩れて民家を潰し、人命が奪われたと聞いている。地球温暖化も進んでいる現状、薪ストーブなどを利用する人も増えているとニュースなどで報道しているが、国も自治体ももっと積極的に林業に携わっている人々、団体に資金を出して、山の材料を有効に利用できるように人材を育てる必要があると痛感している。
個人では無力だ。収入がなければ、個人は山など見向きもしない。林業、漁業、農業、いずれにしても、それだけでは食べていけないから現金収入になる職業を選ぶのだと思う。国の政策がこういった職業に、きちんとお金を出さないから廃れるのではないかと思う。

地球温暖化は、日本だけでなく世界全体の問題だ。山が荒れれば、山に住む動物の食べ物がなくなり、里にやってきて被害が起こっている。野生の動物は病気を持っているので、とても心配だ。

- 345・ 森林組合は何を目的として活動、事業などを行っているのか？また組合員のためになっているのか？
- 348・ 自分が確認できる範囲で、皆伐・間伐を行う必要があると思うが、作業を依頼できる人、費用などを教えて欲しい。
- 352・ 林道を作ってもらいたい。
- 356・ 山林のことでわからないことや困ったことがあるときは、森林組合を頼りに相談させてもらっている。忙しい中、いつも丁寧に対応してもらい、感謝の気持ちでいっぱいだ。
- 359・ 民有林の間伐が遅れているように見える。手間暇がかかるが、組合の山なので・・・。
- 367・ 間伐を早くしてもらいたい。
- 368・ 山を持っていても何も管理などできる状況でもなく、どうしたらいいかが本音だ。森林組合や林業関係の会社などで何か話があれば、土地や木などの提供などはできると思う。具体的なことは何もわからないが。
- 370・ 山林を売却（土地ごとに）したいので斡旋してほしい。
- 371・ これから先、売買や処分の相談窓口があると助かる。
- 372・ 林道などの基盤整備。
木材生産が目的の山と里山（遊び）の区分。
- 379・ 行政に管理運営を任せたい。
- 380・ 面積が極めて小さい平地林を持っているが、このような山林についても管理等をしてくれるとありがたい。
- 389・ 森林は貴重な天然資源だ。皆様の活動・活躍に期待している。
- 393・ 山林を、高崎市または群馬県に買ってもらえるように交渉して欲しいと思う。山林には高崎市の水源が3箇所あるので、市としても年3万円の代金を支払う必要がなくなるため、ぜひ早急に交渉をお願いしたい。
- 399・ 木材の活用促進。
- 403・ シイタケ原木林が、放射能のため伐採できないでいる。大木になってしまうので、その補助金を得て更新できるよう進めてほしい。
- 407・ 関心が全くなかったので、組合が一体何のためにあり、どんな内容か全く分からない。
戦争、環境の件を考えるようになった。人の手が一番良い。身近なところから生活すること、自然に逆らうこと、人間の身勝手な生き方への反省が必要だと思う。

- 4 1 9 ・ 道がなければ何もできない。
- 4 2 4 ・ ① 間伐は幹の大小で行うのか？
② 下刈りは時々するべきか？
- 4 2 5 ・ 間伐、除伐等でお世話になっている。できるだけ多くの山林に対応してもらいたい。
- 4 2 7 ・ 林業、森林組合の発展が、日本の発展の土台の最重要な一つの因子と考えている。
- 4 3 0 ・ 温暖化が進むにつれて、山林の見直しに力を注いでもらうとともに、アンケートに記したように、一日も早く希望を叶えてもらいたい。(後継者問題・売却)
- 4 3 1 ・ 施設の運営等(山林を活用したイベント施設)を希望している企業などがあつたら、紹介してほしい。
- 4 4 3 ・ 今や気候変動など地球全体の問題として、脱炭素に向けた取り組みが欠かすことのできない大きな問題となっている。そうした中で、森林は二酸化炭素を吸収することや水資源の保護に重要な役割を果たしており、さらに生物多様性及び生態系の保全にも欠かすことのできない存在であると思う。このように森林の保全のためにはどうしたらよいか、所有者はもちろん森林組合とともに一体となって、新たな山林経営のために取り組んでいく必要があるのではないかと思っている。
- 4 4 4 ・ 例えば、森林組合が無人ヘリコプターまたはドローンによる状況を確認するシステムを所有していれば、現地へ足を運ばずとも、上空から写真やレーザー計測による立木の生育状況が確認でき、その場で森林組合から指導してもらえるメリットがある。
将来のスマート林業への取り組みとして、既に導入している自治体があるようだ。
- 4 4 5 ・ 今後も、引き続き補助事業等を活用した森林整備について、指導してもらいたい。
- 4 5 2 ・ 自分の山林に作業道を作るのが夢だ。作業道というのは、森林組合で指導してくれるものなのか？土木関係の人に頼んだらよいものなのか？教えてほしい。
- 4 5 4 ・ 自分での管理が難しく、助けてもらい感謝している。
- 4 6 1 ・ 道にはみだしている木の枝を切ってほしい。
- 4 6 4 ・ 相続により山林を取得したが、所在地と面積が分かっているだけだ。できれば手放したいと思っている。
- 4 6 5 ・ 山林の整備や管理など、組合に依頼できればありがたいが、その場合、お金を産まない山林にどれくらい費用がかかるかも心配だ。持ち主としてどうしたらよいか、組合に指導いただければありがたい。
- 4 6 7 ・ 林道の整備。

- 474・現在は価値がなく、無関心な山林の状況を考えると不安だ。それでも大きな視点で見れば治水・治安は大切なことで、外国人に土地を販売したりすることのないよう、自分たちの土地を守る必要があると思う。一つにまとまってという方向に進めるのは、多くの困難があると思うが、より良い方法を採用することが大切だと思う。条件の良し悪しはあると思うが、全体一緒に森林組合等で管理してもらえればと思っている。
- 479・森林経営管理制度を利用したいので、指導をお願いしたい。（高崎市へ所有山林に関する意向調査票提出済み）
- 481・早く手放したい。
- 483・私の後に継ぐ者がいないため、手放せるなら話を進めたい。
- 485・個人・法人を問わず、整備管理ができる方へ、所有についての仲介斡旋をお願いしたい。
- 487・高崎市から要請のあった件（森林経営管理制度か？）だが、森林組合にお世話になり、伐採してもらえることになり感謝している。
- 498・山林の状況・境界もわからないが、美しい森林になることは希望している。森林組合で管理してもらえたらありがたい。
- 502・以前に話を聞いたとき、整備には大金がかかると聞いたので、そのままにしている。お金がかからなくて手放すことができること。
- 516・高崎市の子ども施設に寄付したいと思っている。
- 518・木を伐ってもらいたいと思っている。
- 520・国産の木がもっとたくさん使われると良いのに、農業と同じで外国のものが多すぎると思う。林業に携わっている方々、大変だと思うがこれからもがんばってほしい。
- 533・組合の存在、組合に対する期待、その役割等々は、ますます大きくなっていくと思う。指導をお願いしたい。
- 535・山林の場所を教えてもらえる人、または現況の写真を撮ってくれる人を紹介してほしい。
- 536・ニュースでCO₂排出権取引等が話題になっているが、森林所有者や林業従事者がCO₂削減に貢献しているからこそと、日の目を見ることを期待する。
- 538・① 森林整備事業で世話になっているが、間伐材の有効利用や販売はできないか
② クマの皮剥ぎの被害が発生しているが、良い事業はないか
③ 立木の積算講習や、林業を取り巻く情報等の講習会をしてほしい
④ 尾根山の境界確認を計画したいので、指導してもらいたい
- 540・間伐等を積極的に行い、定期的な管理をお願いしたい。
国や県等の森林事業、木材の売却、間伐等の状況や、場合によっては山林売却等の情報や仲介を、できる限り伝えていただければありがたい。

私は 71 歳、もうしばらくは集金が続けられるが、後継者は見当たらず口座振替等の徴収をいずれ検討してもらえないか？

- 5 4 1 ・ 山林を整備しどちらかへ寄付したいと思っている。整備の費用を知りたいと思う。
 - ・ 日本の森林と水は、日本列島に与えられた神からの恵みだということを忘れてはいないのだが、維持管理するための人材が不足している。
 - ・ これからの日本の青年たちに、国家的な義務として何年か林業体験をさせてはどうかという教育方針も耳にする。そのための中心となるのは森林組合だと思う。このような夢を持ち続けている。
 - ・ 山林の状況を知りたい。
 - ・ 山林の状況を教えてほしい。
- 5 4 9 ・ 祖父、父が他界したが、組合には 5,600 円の出資金がある。返金は可能か。